

(様式3)

令和4年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	伊勢古市参宮街道資料館	所在地	伊勢市中之町69番地
指定管理者名	伊勢古市参宮街道資料館運営委員会	指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
設置目的	伊勢古市参宮街道の歴史、民俗等に関する歴史的資料等文化遺産を収集し、保存し、展示するとともに伝統芸能の伝承等、郷土文化の振興に寄与する。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none">・参宮街道資料の収集、保存、展示等に関すること・入館者に対する説明、指導及び助言に関すること・地域住民の福祉、文化等の向上に関すること・資料館の利用の許可に関すること・資料館の維持管理に関すること・以上のはか、施設の管理に関する事務のうち、市長のみの権限に属する事務を除く業務		
施設概要	施設面積: 228.35m ² 、施設内容: 鉄骨鉄筋コンクリート(SRC) 事務室、展示室、研修室		
職員体制	管理人(常勤)1名、管理人補助(臨時)2名		
施設所管課名	文化政策課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:円)
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	比較(C-B)
事業 収支	指定管理料	3,637,130	3,637,130	3,637,130	0
	利用料金	273,000	290,000	454,800	164,800
	減収補填金	144,893	0	0	0
	免失収入補填金	0	0	64,600	64,600
	雑収入	11	8	8	0
	繰越金	454,055	5,021	25,914	20,893
	計(a)	4,509,089	3,932,159	4,182,452	250,293
事業 支出	人件費	2,448,000	2,463,000	2,463,000	0
	管理運営費	1,856,068	1,443,245	1,717,789	274,544
	計(b)	4,304,068	3,906,245	4,180,789	274,544
収支差引額(a)-(b)		205,021	25,914	1,663	△ 24,251

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	物価上昇により電気代及び印刷費の増があった。
----------------------------------	------------------------

3 評価（様式4に基づく総合評価）

指定管理者	市
1階展示室の入館者はコロナ禍の影響で減少しているが、2階研修室の利用については、利用回数、利用料は増となった。企画展開催時は広報、ホームページ、各新聞社に連絡をとり入館者の増に努めている。また、当館としてはわかり易い説明文にして若い方にも興味を持てるように心掛けているし、感想なども聴き今後の参考にしている。	<ul style="list-style-type: none">・施設の運営と維持管理は適正に行われていた。・プランターを置くなど、施設周辺の美観に努めている。・企画展開催時の情報発信については、様々な広報媒体を利用し積極的に行っている。・来館者ニーズに合わせた展示をしており、好評を得ている。・引き続き、来館者・利用者の増加に繋がる取り組みを続けてほしい。・今後も様々な取り組みを継続し、市民の文化芸術活動のさらなる活性化に寄与いただきたい。また、効率的、効果的な管理運営に努め、各団体や行政との連携を密にしながら、より質の高いサービスが提供できるよう期待したい。

指定管理業務の項目別評価表

施設名

伊勢古市参宮街道資料館

評価項目		評価			
業務運営項目	評価の基準	指定管理者		市	
		判定	評価理由	判定	評価理由
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	A	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針を理解していたか。	A	運営業務の基本方針等を十分に理解している。
	②施設設置目的の達成度	A	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	A	設置目的や管理に関する基本的な考え方をもとに、館の管理運営が行われている。
	③利用者数	B	利用者数は当初の目標を達成したか。	A	入館者はやや減少したが、研修室の利用回数と人数は増加している。引き続き、利用者増につながる取り組みに努めてほしい。
	④運営状況	A	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の運営が行われたか。	A	供用日数・供用時間ともに、事業計画どおり適正な運営が行われた。また、新型コロナ感染防止のため、消毒液・検温機の設置、利用者名簿の作成等の対策を徹底した施設運営が行われた。
	⑤職員の配置状況・勤務実績	A	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	A	勤務体制の効率化を図りながら、業務を行っている。
	⑥意思疎通	A	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	A	最低月1回の情報交換を行っており、十分な連絡調整がなされている。
	⑦各種管理記録等の整備・保管	A	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	A	各種の帳簿等については、適正に整備・保管がなされている。
	⑧地域の振興	A	地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域の振興が図っていたか。	A	会場を提供していた地域住民の文化祭はなくなったが、地域住民による花植え等は継続しており地域との交流を図っている。
	⑨使用許可等	A	使用許可等申請が適正に行なわれていたか。	A	使用許可等の申請の取扱いは、適正に行われていた。
	⑩利用料金等の徴取状況	A	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行なわれていたか。	A	帳簿等が作成され、適正に行われていた。
	⑪個人情報	A	個人情報の取扱いがきちんとなされていたか。	A	担当者を決め、事務所内のキャビネットに保管し、適切な取り扱いに努めている。
	⑫法令遵守	A	関係法令を遵守していたか。	A	法令違反は見受けられなかった。

指定管理業務の項目別評価表

施設名 伊勢古市参宮街道資料館

評価項目		評価			
業務運営項目	評価の基準	指定管理者		市	
		判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	A	研修室の希望があれば、一覧表で説明し使用していない時間帯を提示し進めている。	A	研修室の利用促進に努めた。また、年2回企画展を開催し、入館者増加の取り組みを行った。
	②利用者の平等な利用	A	個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行なったか。	A	来館者への展示解説を丁寧に行なうなど、利用者へのサービスについては、期待される水準にあった。
	③適切な情報提供	A	全ての利用者が情報を得ることができるよう適切な利用情報の提供を行なったか。	A	企画展開催時には、「広報いせ」やマスコミ等を活用し、情報提供を行っている。
	④非常時・緊急時の対応	A	緊急時のマニュアルが整備され、従業員訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	A	コロナ禍のため実施できなかつたが、非常時を想定した訓練の実施に努めてほしい。
	⑤苦情解決体制及び対応	A	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	A	管理運営に関する大きな苦情は無かつた。
	⑥自主事業	A	利用者ニーズに即した自主事業が行なわれていたか。	A	古市の歴史に関する企画展を開催した。また、市への寄贈資料の展示公開を積極的に行なっている。
	⑦事業の評価	A	事業実施後に確認・見直しが行なわれ、次年度へつなげる取り組みがなされていたか。	A	企画展の開催中に来館者から聞き取り等をし、事業評価を行なっている。今後も来館者や施設利用者の意見等を事業運営の参考としてほしい。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	A	定期的に施設の安全管理をしている。(主に裏手の擁壁の亀裂)また玄関の花壇については草取り、水やりなどをし来館者をもてなしている。	A	定期的に点検・確認を行なっており、施設の美観にも努めている。
	②備品等の管理	A	備品については丁寧に取り扱いし、特に破損や紛失はなかつた。	A	保管資料、設備ともに適正に管理されている。
	③修繕業務	A	点検のよつて異常が認められた場合は、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じ、その内容を記録されていたか。	A	修繕が必要な案件については、適切に報告がなされた。
	④清掃業務	A	定期的に清掃はしている。特に玄関、トイレは毎日している。	A	適切に美観保持に努めている。
	⑤防犯体制	A	鍵の管理及び防犯に対する対策、対応は適切だったか。	A	鍵の管理は適正に行なわれており、防犯に関するトラブルは発生しなかつた。